

平成25年度事務事業評価調書

整理番号	7	枝番	1
評価担当課	市立病院 総務課経理係		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	市立総合病院医療機器整備事業(高度・一般機器更新整備)			
総合計画の位置づけ	有 ・ 無	基本目標	2	安心して健やかに暮らせるまちづくり
		主要施策	2	地域医療の充実
		基本事業	2	診療基盤と経営基盤の強化
		実施計画事業	2	診療施設と医療機器の整備

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	救急医療から高度医療まで、質の高い医療を確保するため			
対象(何を又は誰を)	市民			
手段＝活動(仕事) (どのような方法で)	耐用年数、使用状況を勘案して計画的な更新を行う			
意図(どのような成果を期待しているか)	的確な診療を行うための医療機器の更新整備を図る			
事業実施主体	名寄市			
事業実施方法	直営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他()			
事業実施期間	始期	H19 年度	終期設定	有 (終期 年度) ・(無)
根拠法令・条例等				

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容	単位		H22	H23	H24	H25見込	目標年度 (年度)
				目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	1		目標					
			実績					
	2		目標					
			実績					
	3		目標					
			実績					
成果指標	1	超音波画像診断装置	台	目標		1		
			実績		1			
	2	高圧蒸気滅菌装置	台	目標		1		
			実績		1			

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H22決算	H23決算	H24決算	H25予算	平成24年度の事業費内訳
事業費	103,411	153,895	138,204	120,000	
国道支出金					
地方債	99,400	145,000	123,400	115,000	
その他					
一般財源	4,011	8,895	14,804	5,000	
人件費	0	0	0	0	
平均給与額	6,608	6,683	6,629	6,629	
担当職員数					
総事業費	103,411	153,895	138,204	120,000	
対前年比(%)	-	149	90	87	
事業コスト					
活動指標1					
活動指標2					
活動指標3					

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	病院改築から20年が経過し、多くの医療機器が耐用年数を超過しており、更新が必要となっている。
改善点	指摘事項 有 () 無 H25年度～H27年度にMRI等大型医療機器の更新計画を追加した

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 4 市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？	a	道北における拠点病院として、安心して適切な医療が受けられることを求められている
有効性 4 目的を達成するための方法として有効か？	a	病院機能を維持していくには、必要不可欠である
効率性 3 経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？	b	国の施策(診療報酬)により大きな影響があるが、医業費用全体で経費削減に取り組んでいる
公平性 4 受益者負担は適正か、受益者に偏りがないか？	a	関係法令による適切な料金の負担をいただいている
達成度 3 活動指標、成果指標の達成度は？	b	地方公営企業として健全経営に努めながら、質の高い医療の提供と的確な診療を行うための機器更新を行っている

5 1次評価

評価結果	理由	
A	適切な整備を引き続き行うことが必要と考える	
A:現状のまま継続 B:進め方を改善 C:規模・内容を見直し D:抜本的な見直し(廃止・縮小)	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	

6 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	1次評価のとおり

7 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	救急医療から高度医療まで、質の高い医療を確保するため適正な整備を行っており、必要な事業。